



## ハブの分布

たくさんの島々からなる琉球列島は、島や島のグループによってよく似た種がいます。ハブの仲間は少し遠い関係のヒメハブをのぞけば、トカラハブ、ハブ、サキシマハブの3種が分布しています。それぞれ、どこに分布するのか調べてみよう。

下の地図に、トカラハブ、ハブ、サキシマハブの分布範囲を線で囲んでみよう。どの種の分布範囲かわかるように、わくの近くに種名を書こう。また、それぞれのハブの説明文の（ ）内にあてはまる語句を記入しよう。

ヒント：右のコーナー（昆虫とハマボックス）の前にあるタッチパネル「固有、分布北限・南限の動植物」の「固有」ボタンを押して調べてみよう。



トカラハブ

（ ） 諸島の宝島と小宝島だけに分布し、全長1.5mほどになります。淡い褐色のタイプと暗褐色のタイプがいます。ネズミ、トカゲ、カエルなどを食べます。



ハブ

山地林から人家周辺まで広く生息しています。全長240cmにもなります。夜行性で、木の上でも地上でも活動します。寿命はおよそ（ ）年です。



サキシマハブ

山地林から人家周辺まで普通にみられるヘビで、全長（ ）cmになります。カエル、トカゲ、ネズミなどを食べ、寿命はおよそ15年です。